

Neuro2013

第 36 回日本神経科学大会
第 56 回日本神経化学会大会
第 23 回日本神経回路学会大会
合同大会

プログラム集広告
ホームページバナー広告
募集のご案内

会 期:2013 年 6 月 20(木) ~ 23 日(日)

会 場:国立京都国際会館

主 催:Neuro2013

第 36 回日本神経科学大会

第 56 回日本神経化学会大会

第 23 回日本神経回路学会大会 合同大会

ご挨拶

この度、第36回日本神経科学大会、第56回日本神経化学会大会ならびに第23回日本神経回路学会大会が、2013(平成25)年6月20日(木)から23日(日)の4日間、国立京都国際会館にて、「Neuro2013」と称して、合同で開催される運びとなりました。3学会での合同大会は、2007、2010に続いて、3回目となります。

これに加えて今回は、第11回世界生物学的精神医学会国際会議/ The 11th World Federation of Societies of Biological Psychiatry (WFSBP) 6月23日 - 27日(同会場)との連携開催として、共同シンポジウムや参加費の割引などを検討しているところです。

元来、脳研究は、ハードウェアとしての脳・神経の生物学的な研究から、その動作原理を探る計算論的研究まで、学際的な研究体制が必要とされる点が特徴であります。特に今回の合同大会は、生物学的精神医学をも視野に入れた、脳・神経研究の幅広い分野をカバーする大会となります。

21世紀は脳の世紀と言われておりますが、とりわけ、2010年からの10年間に「精神疾患の10年」としようではないか、と提唱されており、これまで大いに進歩した神経科学を元に、精神疾患という、謎の疾患の解明を進めようという機運が高まっています。神経科学が盛んで、高度に発展した医療体制を持ち、精神疾患に取り組むことのできる国は、世界でもわずかです。脳研究が国家的に推進され、高度の脳神経研究の基盤を持ち、多くの脳神経研究者を擁するわが国には、うつ病、認知症を初めとする、社会的に大きな影響を与えている精神神経疾患を解明する責務があると言っても過言ではありません。

そのためにも、基礎研究の推進は欠かせません。最近のオプトジェネティクス、ブレインマシンインターフェイスなどの高度の研究技術の発展は、ニューロフィードバックなど、新たな応用可能性への方向をも指し示しています。基礎研究と臨床研究が融合した、新たな脳神経科学が、今まさに花開こうとしています。

Neuro2013では、学際性・国際性の推進、臨床との連携、および若手育成を目指し、WFSBPとの連携を初めとする幅広い分野からの参加の促進、4人の外国人研究者によるプレナリー講演、すべての学術セッションの英語での実施、アジアを中心とするトラベルアワード、臨床連携プログラム、若手によるポスターおよび一般口演の重視などを行っていきます。

つきましては、貴社のご協力を賜りたく、下記のとおりご案内申し上げます。多数のご応募をお待ちいたしております。

未筆になりましたが、貴社の今後益々のご繁栄を心よりお祈り申し上げます。

謹白

第36回日本神経科学大会
大会長 加藤 忠史
(理化学研究所 脳科学総合研究センター)

第56回日本神経化学会大会
大会長 木山 博資
(名古屋大学大学院医学系研究科)

第23回日本神経回路学会大会
大会長 五味 裕章
(NTTコミュニケーション科学基礎研究所)



開 催 概 要

1. 名 称: Neuro2013
第 36 回日本神経科学大会
第 56 回日本神経化学会大会
第 23 回日本神経回路学会大会
合同大会

2. 大会長:
第 36 回日本神経科学大会
加藤 忠史(理化学研究所脳科学研究総合センター)
第 56 回日本神経化学会大会
木山 博資(名古屋大学大学院医学系研究科)
第 23 回日本神経回路学会大会
五味 裕章(NTT コミュニケーション科学基礎研究所)

3. 開催期間:2013(平成 25)年 6 月 20 日(木)~23 日(日)

4. 会 場:国立京都国際会館
〒606-0001 京都市左京区宝ヶ池

5. 予定参加者数: 5,000 名

6. 大会事務局
株式会社コングレ
千葉 義之、村田 由里
〒102-8481 東京都千代田区麹町 5-1 弘済会館ビル
TEL:03-5216-5318 FAX:03-5216-5552
E-mail:staff@neuro2013.org

大会ホームページ <http://www.neuro2013.org/>

8. Neuro2013 委員一覧

大会長

加藤 忠史	理化学研究所脳科学総合研究センター
木山 博資	名古屋大学大学院医学系研究科
五味 裕章	NTT コミュニケーション科学基礎研究所

実行委員長

上口 裕之	理化学研究所脳科学総合研究センター
山田 清文	名古屋大学大学院医学系研究科
池田 和司	奈良先端科学技術大学院大学

実行委員

藤井 直敬	理化学研究所脳科学総合研究センター	細谷 俊彦	理化学研究所脳科学総合研究センター
工藤 喬	大阪大学大学院医学系研究科	橋本 均	大阪大学大学院薬学研究科
小川 正	京都大学大学院医学研究科	森本 淳	国際電気通信基礎技術研究所

プログラム委員長

柴田 智広	奈良先端科学技術大学院大学
糸原 重美	理化学研究所脳科学総合研究センター
小泉 修一	山梨大学大学院医学工学総合研究部

プログラム委員

塩坂 貞夫	奈良先端科学技術大学院大学	加藤 總夫	東京慈恵会医科大学
合田 裕紀子	理化学研究所	仙波 恵美子	和歌山県立医科大学
鍋倉 淳一	自然科学研究機構 生理学研究所	糸原 重美	理化学研究所
真鍋 俊也	東京大学	藤井 直敬	理化学研究所
渡辺 雅彦	北海道大学	橋本 均	大阪大学
岡村 康司	大阪大学	黒田 公美	理化学研究所
細谷 俊彦	理化学研究所	岡村 均	京都大学
岡部 繁男	東京大学	岡ノ谷 一夫	理化学研究所
池中 一裕	自然科学研究機構 生理学研究所	銅谷 賢治	沖縄科学技術研究・交流センター
中島 欽一	奈良先端科学技術大学院大学	宮川 剛	藤田保健衛生大学
小泉 修一	山梨大学	山田 清文	名古屋大学
五嶋 良郎	横浜市立大学	工藤 喬	大阪大学
上口 裕之	理化学研究所	那波 宏之	新潟大学
等 誠司	自然科学研究機構 生理学研究所	高橋 良輔	京都大学
高橋 淑子	奈良先端科学技術大学院大学	山中 宏二	理化学研究所
仲嶋 一範	慶應義塾大学	山脇 成人	広島大学
澤本 和延	名古屋市立大学	岩坪 威	東京大学
相澤 慎一	理化学研究所	田口 明彦	(財)先端医療振興財団先端医療センター
影山 龍一郎	京都大学	高橋 英彦	京都大学医学部附属病院
林 康紀	理化学研究所	内匠 透	広島大学
小川 正	京都大学	須原 哲也	(独)放射線医学総合研究所
内藤 栄一	(独)情報通信研究機構	池田 和司	奈良先端科学技術大学院大学
今水 寛	(独)情報通信研究機構	森本 淳	国際電気通信基礎技術研究所
伊佐 正	自然科学研究機構 生理学研究所	柴田 智広	奈良先端科学技術大学院大学
藤田 一郎	大阪大学	神谷 之康	国際電気通信基礎技術研究所
谷藤 学	理化学研究所	八木 哲也	大阪大学
津田 誠	九州大学	中井 淳一	埼玉大学
東原 和成	東京大学	八尾 寛	東北大学

南部 篤	自然科学研究機構 生理学研究所	佐倉 統	東京大学
柏野 牧夫	日本電信電話株式会社コミュニケーション科学基礎研究所	Ole Kiehn	Mammalian Locomotor Lab, The Karolinska Institute, Sweden
金子 武嗣	京都大学	Minho Lee	Kyungpook National. University Korea
河田 光博	京都府立医科大学	Eric Klann	Center for Neural Science, New York University

組織委員

岡野 栄之	慶應義塾大学	竹市 雅俊	理化学研究所
金澤 一郎	国際医療福祉大学	津本 忠治	理化学研究所
川人 光男	A T R脳情報通信総合研究所	遠山 正彌	大阪大学
木村 實	玉川大学	中西 重忠	(財)大阪バイオサイエンス研究所
祖父江 元	名古屋大学	鍋島 俊隆	名城大学
高坂 新一	国立精神・神経医療研究センター	御子柴 克彦	理化学研究所
高井 義美	神戸大学		

プログラム集掲載広告募集要領

1. 制作概要

部数 8,000 部
判形 A4 版(297mm × 210mm)
印刷 CTP 印刷
配布対象 学会会員、参加者
発行予定日 2013 年 5 月中旬
* 広告掲載会社には 1 部進呈いたします
媒体作成費 約 650 万円
総依頼社数 約 230 社 (製薬・医科機器・医学書出版社等)
広告料総額 約 400 万円

2. 広告掲載料

	掲載場所	掲載料(税込)	募集数
1	表4(カラー)	¥525,000	1 社
2	表2、3	¥262,500	各 1 社
3	後付 1 頁	¥150,000	10 社程度
4	後付 1/2 頁	¥84,000	10 社程度

広告掲載ページは、事務局にて調整いたしますのでご了承ください

3. 広告原稿 データ、ポジフィルム、紙焼

4. 原稿サイズ 1 頁(天地 255mm × 左右 180mm)
1/2 頁(天地 125mm × 左右 180mm)

5. 申込締切日 **2013 年 1 月 31 日(木)必着**

本案内書綴じ込みの広告申込用紙に必要事項をご記入のうえ、事務局まで郵送または FAX にてお申込みください。

6. 原稿提出締切日 **2013 年 3 月 22 日(金)必着**

郵送(CD-R、出力紙など)にてお送りください。

7. 発行予定日 2013 年 5 月中旬

ホームページバナー広告募集要項

- | | |
|---------------|---|
| 1. 広告媒体名 | Neuro2013 大会 ホームページ |
| 2. URL | http://www.neuro2013.org/ |
| 3. ジャンル | 医学系専門サイト |
| 4. 主要コンテンツ | 開催案内、事前登録、プログラム、交通・宿泊等 |
| 5. ユーザープロフィール | 脳神経の研究に関わる医学関係者 |
| 6. 広告方法 | バナー画像のローテーション表示及び指定 URL へのリンク |
| 7. 広告原稿サイズ | 上下 48 × 左右 228pixels、5KB 以内、GIF89A 方式
アニメ・無限ループ可
バナー原稿データはご提供ください |
| 8. 広告期間 | 2013 年 6 月 30 日(日)まで |
| 9. 募集締切日 | 2013 年 1 月 31 日(木) |
| 10. 広告掲載料 | 52,500 円(税込) |
| 11. 掲載バナー数 | 5 社程度 |

申込み・問合せ

別紙申込書に必要事項をご記入のうえ、締切期日内にお申込みください

広告申込み・問合せ・広告原稿送付先

Neuro2013 大会事務局

株式会社コングレ

〒102-8481 東京都千代田区麹町 5-1 弘済会館ビル

TEL:03-5216-5318 FAX:03-5216-5552

URL:<http://www.neuro2013.org/> E-mail:staff@neuro2013.org

広告原稿 データ提供の注意

広告 OS を明記してください

Mac / Win (バージョンを含む)

使用アプリケーションを明記してください(下記のアプリケーションが対応可能です)

Illustrator 8.0、 9.0、 10.0、 CS

Photoshop 5.5、 6.0、 7.0(TIFF・EPS)

PageMaker 6.0、 6.5、 7.0

Quark 3.3、 4.4

InDesign 2.0、 CS (Win:Word、 PowerPoint も対応可)

使用アプリケーションを明記してください(下記のアプリケーションが対応可能です)

注記

1. 必ず、出力紙を添付してください
2. 全てのデータはモノクロ、またはグレースケールで作成してください
3. Illustrator の場合は、アウトラインデータもご用意ください
4. メディアは、CD-R にてご提供ください。なお、ご提供いただいたデータ及びメディアは、使用后事務局で破棄させていただきますのでご了承ください
5. 上記アプリケーション以外の場合は PDF をご利用ください

FAX 送信先: 03 - 5216 - 5552

Neuro2013 広告掲載申し込み

(プログラム集広告掲載・ホームページバナー広告申込書)

【申込先】 Neuro2013 大会事務局
(株)コングレ 村田
TEL:03-5216-5318
E-mail: staff@neuro2013.org

「広告募集のご案内」に従い、下記の通り申し込みます。

平成 年 月 日

貴社名	フリガナ			
	貴社名			
	所在地	〒		
ご担当者	フリガナ		ご所属	
	お名前			
	TEL		FAX	
	E-mail			

プログラム広告

掲載希望頁	表4(カラー) ・ 表2 ・ 表3 ・ 後付1頁 ・ 後付 1/2 頁
掲載料	円
備考	

申込締切日 2013年1月31日(木)

ホームページバナー広告

掲載希望期間	
掲載料	
リンク先 URL	
備考	

申込締切日 2013年1月31日(木)

必ずコピーを取り、控えをお持ち下さい。